

# Newsletter

報道関係者各位

## ホテルグランヴィア京都 最上階に新コンセプトのデザイナーズルームを新設 新スイートルーム「眺洛」～古都の棲家～<sup>ちょうらく</sup> <sup>こと</sup> <sup>すみか</sup> 誕生！

【2009年5月26日/京都】ホテルグランヴィア京都(京都市下京区 代表取締役社長 木部義人)は、2008年から順次行ってきた全客室リニューアル完了のグランドオープンにあわせ、新スイートルーム「眺洛」～古都の棲家～(ちょうらく ことのすみか)を新たに1室増室し、2009年4月11日(土)より販売を開始いたしました。

新たなスイートルームは、ホテル館内で最も景観の良い最上階に位置し、さらに、客室の北面に広がる全面窓に加え、西面にも大窓を備えた開放感溢れる構造であり、京都の街(=洛)を一望(=眺)できる稀有なロケーションから「眺洛」～古都の棲家～と名づけ、コンセプトメイクや内装デザイン・備品等のトータルプロデュースは、京都生まれのスペースデザイナーとして広く活躍する杉木源三氏(株式会社スペース)に依頼しています。客室スペースとしてのコンセプトは、「京都の町中に人知れずたたずむ別宅。四季を問わず気の向くままに訪れる家。」と定め、さらに、ホテルコンセプトである、「新しき古都～伝統がもたらす心地よい時間と新しい感動～」を表現するシンボリックなデザイン空間としました。そのデザインテーマは“和と洋のフュージョン”であり、和・洋の素材、デザイン要素をバランス良く融合させた「駅」の上に浮かぶ上質な別荘「古都の棲家」をイメージしたデザイナーズルームとして、今後のホテルグランヴィア京都のイメージ戦略上のフラッグシップルームと位置づけています。



「眺洛」～古都の棲家～ (※室内より北面窓を望む)

新スイートルーム「眺洛」～古都の棲家～

「眺洛」～古都の棲家～（ちょうらく ことのすみか）

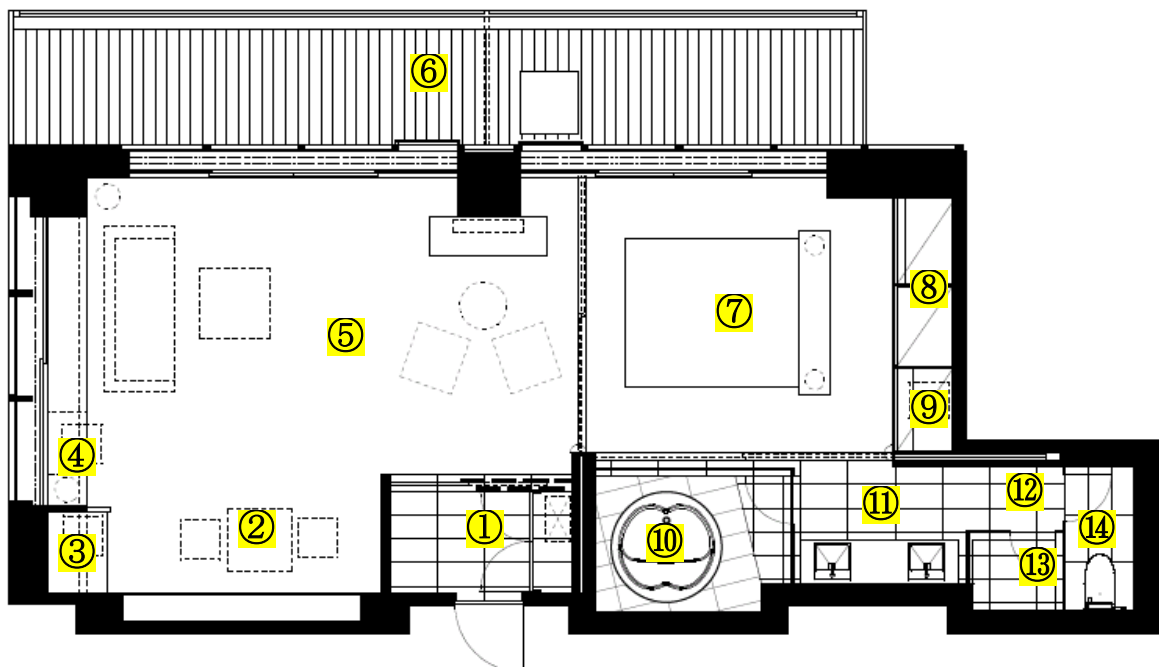
京都の街を一望できる立地から、京都の街を表す「洛」を「眺める」という意から  
ホテルグランヴィア京都 15階北棟 ※「グランヴィアラウンジ」旧スペース

部屋タイプ スイートルーム

リビングスペース&ベッドスペース&ビューバススペースに間仕切り機能を装備

客室スペースをお好みのレイアウトに分割が可能

ビューバス(ジャグジーバス)やシャワーブース、ツインベシシンの充実装備



- ①エントランス(モタ付ドア有) ②ダイニングスペース(テーブル&イス2脚、オーディオコンポ、エスプレッソマシン、空気清浄機有)  
③流し台(オープンレンジ、中型冷蔵庫有) ④ライティングデスク(光接続LAN、高機能複合プリンタ有) ⑤リビングスペース  
(大型液晶TV&ブルーレイディスクプレーヤー、加湿器有) ⑥ベランダ ⑦ベッドスペース(キングサイズダブルベッド、ナイトシーマー有)  
⑧クローゼット ⑨化粧台(大型鏡、イス有) ⑩ビューバス(ジャグジーバス&調光機能有) ⑪洗面台(ダブルベシシ、小型ワセグ  
防水TV有) ⑫タオルウォーマー ⑬シャワーブース(多機能シャワー有) ⑭個室型トイレ(節水型ウォシュレット便座)

73.1㎡（エントランス、リビング&ベッドルーム、バス&洗面・トイレ含む）

138,600円（1室2名利用時1泊分の正規料金※税金・サービス料含む）

3,800

杉木 源三 氏（株式会社スペース）

大鉄工業株式会社



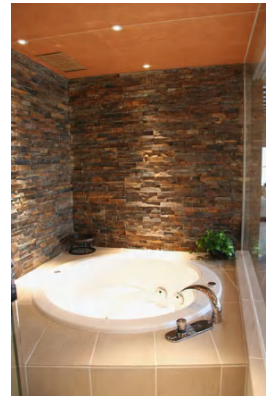
ダイニングスペース



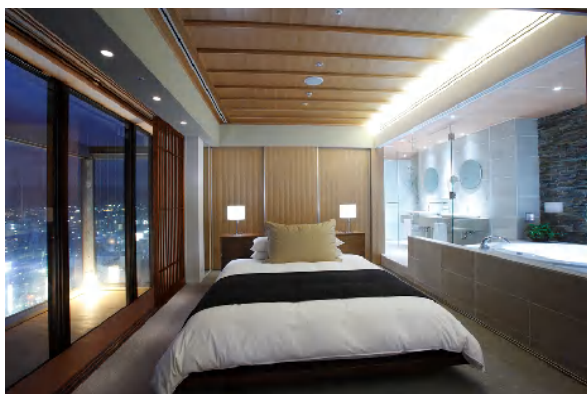
ライティングデスク



洗面台



ビューバス



ベッドスペース～洗面・浴室スペース



ルームサービスでの朝食イメージ



「眺洛」～古都の棲家～（※ビューバスから室内を望む）

高解像度の画像データをEメールでお送りいたしますのでご入用の際はご連絡ください。

【このニュースレターに関するお問合せは】  
ホテルグランヴィア京都 運営戦略室マーケティンググループ  
広報担当：今村 克二 / 東 誠(あずま まこと)  
TEL:075-342-5510 FAX:075-342-5535 E-mail:k\_imamura@granvia-kyoto.co.jp